

新型コロナウイルスワクチンの接種体制をさらに拡充します ～平日夜間の接種及び訪問接種を行います～

千葉市では、ワクチン供給量に応じた接種体制の構築を行ってきています。

このたび、日中に仕事をしている働く世代の方などがワクチン接種をより受けやすくすることを目的に、千葉大学医学部附属病院のご協力を得て、集団接種会場で平日夜間の接種を行います。

併せて、個別接種を行う医療機関に対するワクチン配送量を増加するとともに、寝たきり状態などにあり移動が難しく接種に出向くことが困難な方のご自宅に接種チームを派遣する訪問接種を行うこととしましたので、お知らせします。

1 集団接種会場「千葉中央コミュニティセンター」における平日夜間の接種（3,600人分）

千葉中央コミュニティセンターは、毎週日曜日に開設していますが、さらに平日夜間の接種を行います。

(1) 接種日

1回目	9月9日（木）から9月29日（水）までの月曜日から金曜日
2回目	9月30日（木）から10月20日（水）までの月曜日から金曜日

※9月20日（祝・月）、9月23日（祝・木）も含まれます。

(2) 時間

18:00～21:00

(3) 人数

1日あたり240人

(4) 予約受付開始日時及び予約方法

ア 予約受付開始日時

9月7日（火）8:30から

イ 予約方法

(ア) 千葉市ワクチン接種コールセンター

電話：0120-57-8970（8:30～18:00）※土日祝含む

お手元に接種券をご用意の上、お問い合わせください。

耳や言葉の不自由な方 FAX：043-245-5128

Eメール：cv-call@city.chiba.lg.jp

(イ) 千葉市コロナワクチン予約サイト

【URL】 <https://vaccines.sciseed.jp/chiba>



※ 集団接種会場については、さらなる予約枠の拡充を検討していますので、決定次第お知らせします。

2 個別接種のワクチン配送量の増加（約3.9万人分）

8月12日（木）の定例記者会見において「9月13日（月）の週以降、希望する医療機関に対し、さらにワクチンの追加配送を行う（約3.6万人分の見込み）」として発表した個別接種のワクチン配送量について、さらに0.3万人分増やします。

（1）追加配送

9月13日（月）の週から10月18日（月）の週のワクチン配送について、希望する医療機関に対し、1週間につき最大200バイアル（1,200回分）のワクチンの追加配送を行います（合計約3.9万人分）。

（2）追加配送に係る予約枠についての予約受付開始日及び予約方法

ア 予約受付開始日（目安）

9月7日（火） ※各医療機関によって前後します。

イ 予約方法

各医療機関ごとに予約方法が異なりますので、コロナワクチンナビをご確認ください。

※追加配送分の予約が可能な医療機関については、原則として市ホームページでの公表を予定しています。



ウ コロナワクチンナビ

【URL】 <https://v-sys.mhlw.go.jp/search/list.html?id=121002&keyword=&vaccineMaker=&page=1>

3 訪問接種の実施

寝たきり状態などにあり移動が難しく接種困難な方は、自宅以外での新型コロナウイルスワクチン接種が困難で、主治医による往診での対応ができない場合はワクチン接種を受けることができない状況にあるため、千葉市は、千葉市医師会等のご協力を得て、寝たきり状態などにあり移動が難しく接種困難な方のご自宅に、医師や看護師などで構成された接種チームを派遣する訪問接種を行います。

（1）開始日

9月1日（水）以降、スケジュール調整等が整った訪問先から順次接種を開始。

（2）対象者

寝たきり状態や重度のADL低下（日常生活動作の低下）など、自力で医療機関や集団接種会場に行くことができず、主治医による往診での接種もできない方

※訪問診療を行っている医療機関やケアマネージャー等を通して個別に接種の意向を確認し、対象者を把握します。

※8月26日（木）現在、32人を把握

（3）訪問接種体制

市が訪問接種チームを編成し、接種困難な方への訪問接種を実施します。

ア チーム構成 1チーム3人

	人数	役割
医師	1人	予診・問診・緊急対応
看護師	1人	接種・経過観察・緊急対応補助
事務職	1人	スケジュール調整・訪問ルート決定・運転・接種記録登録・救急器具の用意・その他補助

イ チーム数 1チーム（状況により増設する可能性あり）